

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2016年4月20日まで（2013年4月12日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	マネー・プール マザーファンド 受益証券
	マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	わが国の公社債を中心に投資し、常時適正な流動性を保持するように配慮します。	
主な組入制限	ベビーファンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年4月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書（全体版）

〔満期償還〕

日本株 2.5ブルベア・オープンⅡ （マネー・プール・ファンドⅧ）

信託終了日：2016年4月20日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「日本株 2.5ブルベア・オープンⅡ（マネー・プール・ファンドⅧ）」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

日本株 2.5ブルベア・オープンⅡ (マネー・プール・ファンドⅧ) のご報告

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇1万口当たりの費用明細	6
◇売買及び取引の状況	7
◇利害関係人との取引状況等	7
◇自社による当ファンドの設定・解約状況	8
◇組入資産の明細	8
◇投資信託財産の構成	8
◇資産、負債、元本及び償還価額の状況	9
◇損益の状況	9
◇投資信託財産運用総括表	9
◇償還金のお知らせ	10
◇お知らせ	10

マザーファンドのご報告

◇マネー・プール マザーファンド	11
------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債券組入 比 率	債券先物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率			
(設 定 日) 2013年4月12日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2014年4月21日)	10,005	0	0.1	92.5	—	450
2期(2015年4月20日)	10,007	0	0.0	95.3	—	879
(償 還 時) 3期(2016年4月20日)	(償還価額) 10,005.49	—	△ 0.0	—	—	267

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率	債券先物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年4月20日	円 10,007	% —	% 95.3	% —
4月末	10,007	0.0	93.9	—
5月末	10,007	0.0	89.9	—
6月末	10,008	0.0	97.7	—
7月末	10,007	0.0	79.8	—
8月末	10,007	0.0	72.2	—
9月末	10,007	0.0	70.1	—
10月末	10,007	0.0	54.8	—
11月末	10,007	0.0	74.9	—
12月末	10,006	△ 0.0	74.9	—
2016年1月末	10,006	△ 0.0	93.9	—
2月末	10,008	0.0	71.9	—
3月末	10,005	△ 0.0	51.2	—
(償 還 時) 2016年4月20日	(償還価額) 10,005.49	△ 0.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

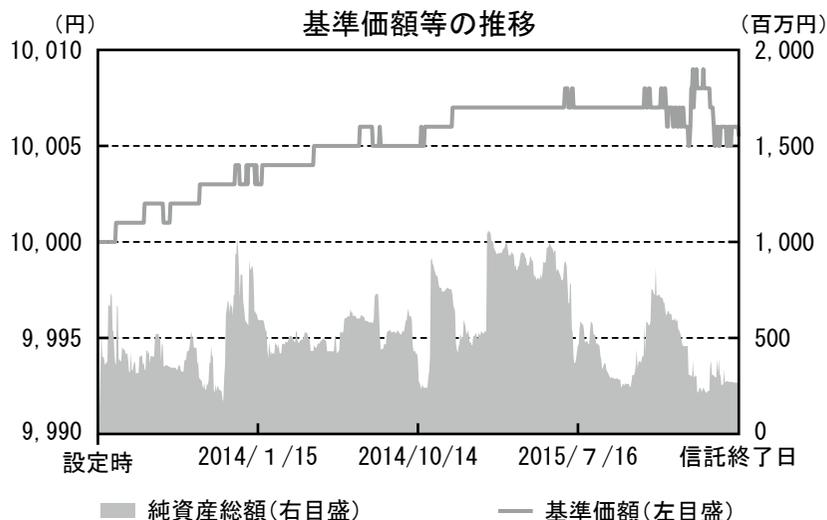
運用経過

設定来の基準価額等の推移について

（第1期～第3期：2013/4/12～2016/4/20）

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ0.1%の上昇となりました。



第1期首 : 10,000円
 第3期末 : 10,005.49円
 (既払分配金 : 0円)
 騰落率 : 0.1%

基準価額の主な変動要因

上昇要因	利子収益が積みあがったことや保有債券の評価額の上昇が、基準価額のプラスに寄与しました。
下落要因	信託報酬等コストが、基準価額のマイナスに作用しました。

投資環境について

（第1期～第3期：2013/4/12～2016/4/20）

◎国内短期金融市場

＜無担保コール翌日物金利の推移＞

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利はおおむね0.1%を下回る水準で推移しました。2016年2月の日銀のマイナス金利の適用開始を受けて足元ではマイナス0.07%程度で推移しました。

＜国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移＞

- ・設定時から2014年9月までは、日銀による金融緩和政策の影響を受けて、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは0～0.1%の間で推移しました。
- ・2014年9月から2016年1月までは日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは、おおむね0%を下回る水準で推移しました。
- ・2016年1月の日銀の金融政策決定会合でマイナス金利の導入が決定されるとマイナス0.2%程度まで急低下したものの、急低下の反動からマイナス0.1%程度まで上昇しました。その後、再び低下傾向となり、足元ではマイナス0.2%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<日本株 2.5ブルベア・オープンⅡ（マネー・プール・ファンドⅧ）>

- ・当ファンドはマネー・プール マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、マザーファンドの組入比率をおおむね98%以上に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

<第1期：設定時～2014年4月21日>

- ・基準価額は設定時に比べ0.05%の上昇となりました。

<第2期：2014年4月22日～2015年4月20日>

- ・基準価額は期首に比べ0.02%の上昇となりました。

<第3期：2015年4月21日～信託終了日>

- ・償還価額は期首に比べ0.02%の下落となりました。

<マネー・プール マザーファンド>

<第1期：設定時～2014年4月21日>

- ・基準価額は設定時に比べ0.07%の上昇となりました。
わが国の短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、常時適正な流動性を保持するように運用を行いました。その結果、利子等収益が積みあがったことなどにより、基準価額は上昇しました。

<第2期：2014年4月22日～2015年4月20日>

- ・基準価額は期首に比べ0.04%の上昇となりました。
わが国の短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、常時適正な流動性を保持するように運用を行いました。その結果、利子等収益が積みあがったことなどにより、基準価額は上昇しました。

<第3期：2015年4月21日～信託終了日>

- ・基準価額は期首に比べ0.03%の上昇となりました。
わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行いました。
その結果、日銀のマイナス金利導入による金利低下を受けて保有債券の評価額が上昇したことなどにより、基準価額は上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

分配金について

信託期間中の収益の分配はありません。

償還価額

<日本株 2.5ブルベア・オープンⅡ（マネー・プール・ファンドⅧ）>
償還価額は、10,005円49銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

○ 1万口当たりの費用明細

（2015年4月21日～2016年4月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 3	% 0.030	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× （期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	（2）	（0.015）	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	（2）	（0.015）	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（0）	（0.001）	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	（0）	（0.002）	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	（0）	（0.000）	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.032	
期中の平均基準価額は、10,006円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2015年4月21日～2016年4月20日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
マネー・プール	マザーファンド	2,456,611	2,468,779	3,349,177	3,365,787

○利害関係人との取引状況等

（2015年4月21日～2016年4月20日）

利害関係人との取引状況

<日本株 2.5ブルベア・オープンⅡ（マネー・プール・ファンドⅧ）>
該当事項はございません。

<マネー・プール マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 1,500	百万円 99	% 6.6	百万円 50	百万円 -	% -

平均保有割合 57.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。
(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2015年4月21日～2016年4月20日）

期首残高（元本） 百万円	当期設定元本 百万円	当期解約元本 百万円	期末残高（元本） 百万円	取引の理由
1	—	—	1	商品性を適正に維持するための取得

○組入資産の明細

（2016年4月20日現在）

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘 柄	期首（前期末）
	口 数
マネー・プール マザーファンド	千口 892,566

○投資信託財産の構成

（2016年4月20日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 267,944	% 100.0
投資信託財産総額	267,944	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2016年4月20日現在）

項 目	償 還 時	円
(A) 資産	267,944,671	
コール・ローン等	267,944,671	
(B) 負債	138,317	
未払信託報酬	132,748	
未払利息	667	
その他未払費用	4,902	
(C) 純資産総額（A－B）	267,806,354	
元本	267,659,349	
償還差益金	147,005	
(D) 受益権総口数	267,659,349口	
1万口当たり償還価額（C/D）	10,005円49銭	

<注記事項>

期首元本額 878,956,079円
 期中追加設定元本額 3,022,133,977円
 期中一部解約元本額 3,633,430,707円
 また、1口当たり純資産額は、償還時1.000549円です。

○損益の状況（2015年4月21日～2016年4月20日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	2,922	
受取利息	4,656	
支払利息	△ 1,734	
(B) 有価証券売買損益	149,824	
売買益	453,811	
売買損	△ 303,987	
(C) 信託報酬等	△ 184,591	
(D) 当期損益金（A+B+C）	△ 31,845	
(E) 追加信託差損益金	178,850	
（配当等相当額）	（ 221,813）	
（売買損益相当額）	（△ 42,963）	
償還差益金（D+E）	147,005	

（注）（C）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）（E）追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約終結日	2013年4月12日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2016年4月20日		資 産 総 額	267,944,671円
区 分	投資信託契約終結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	138,317円
受益権口数	1,000,000口	267,659,349口	266,659,349口	純 資 産 総 額	267,806,354円
元 本 額	1,000,000円	267,659,349円	266,659,349円	受 益 権 口 数	267,659,349口
				1万口当たり償還金	10,005円49銭
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第1期	450,072,211円	450,296,725円	10,005円	0円	0.0000%
第2期	878,956,079	879,568,900	10,007	0	0.0000

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	10,005円49銭
-----------------	------------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お知らせ】

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

マネー・プール マザーファンド

《第13期》決算日2016年1月14日

[計算期間：2015年7月15日～2016年1月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月14日に第13期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期騰	落率			
	円		%	%	%	百万円
9期(2014年1月14日)	10,042		0.0	90.4	—	1,437
10期(2014年7月14日)	10,045		0.0	93.4	—	1,284
11期(2015年1月14日)	10,047		0.0	84.8	—	1,179
12期(2015年7月14日)	10,049		0.0	85.2	—	821
13期(2016年1月14日)	10,049		0.0	70.3	—	852

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		期騰	落率		
(期首)	円		%	%	%
2015年7月14日	10,049		—	85.2	—
7月末	10,049		0.0	81.4	—
8月末	10,049		0.0	73.7	—
9月末	10,049		0.0	60.9	—
10月末	10,049		0.0	55.9	—
11月末	10,049		0.0	76.4	—
12月末	10,049		0.0	76.4	—
(期末)					
2016年1月14日	10,049		0.0	70.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

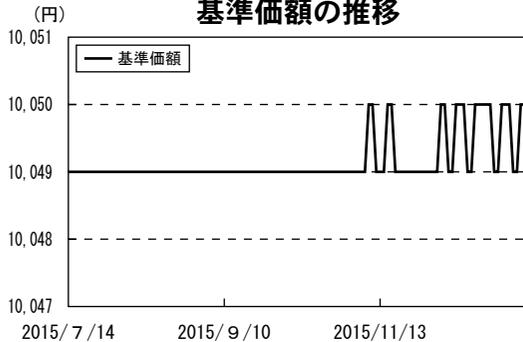
当期中の基準価額等の推移について

(第13期：2015/7/15～2016/1/14)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額の推移



基準価額の主な変動要因

上昇要因	残存期間が1年以内の国債、国庫短期証券を中心に投資を行い、利子等収益が積みあがったことが、基準価額のプラスに寄与しました。
下落要因	期末にかけての金利上昇により、保有債券の評価額が下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。

投資環境について

(第13期：2015/7/15～2016/1/14)

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは0%を下回る水準で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行いました。その結果、利子等収益は積みあがったものの、期末にかけて金利が上昇したことにより保有債券の評価額が下落したことなどの影響から、基準価額は横ばいとなりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・中国経済の減速などから原油価格が大幅に下落した結果、物価の伸びは日銀の目標を大幅に下回っています。したがって、今後も金融緩和政策が継続されると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引およびコール・ローンへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2015年7月15日～2016年1月14日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2015年7月15日～2016年1月14日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 19,053,657	千円 18,253,598 (900,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年7月15日～2016年1月14日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
公社債	百万円 1,500	百万円 99	% 6.6	百万円 -	百万円 -	% -

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2016年1月14日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 596,500 (200,000)	千円 599,097 (200,000)	% 70.3 (23.5)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 70.3 (23.5)
合 計	596,500 (200,000)	599,097 (200,000)	70.3 (23.5)	— (—)	— (—)	— (—)	70.3 (23.5)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(注) BB格以下組入比率の計算においては、Moody'sとS&Pの格付けのうち高いものを採用しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第566回国庫短期証券	—	200,000	200,000	2016/2/1
第98回利付国債(5年)	0.3	100,000	100,143	2016/6/20
第277回利付国債(10年)	1.6	67,900	68,088	2016/3/20
第279回利付国債(10年)	2.0	28,600	28,698	2016/3/20
第280回利付国債(10年)	1.9	50,000	50,408	2016/6/20
第282回利付国債(10年)	1.7	150,000	151,759	2016/9/20
合 計		596,500	599,097	

○投資信託財産の構成

(2016年1月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	599,097	69.3
コール・ローン等、その他	265,754	30.7
投資信託財産総額	864,851	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年1月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	864,851,365
コール・ローン等	264,330,720
公社債(評価額)	599,097,253
未収利息	923,848
前払費用	499,544
(B) 負債	12,845,587
未払解約金	12,845,587
(C) 純資産総額(A-B)	852,005,778
元本	847,818,437
次期繰越損益金	4,187,341
(D) 受益権総口数	847,818,437口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,049円

<注記事項>

- ①期首元本額 817,500,936円
 期中追加設定元本額 1,688,467,883円
 期中一部解約元本額 1,658,150,382円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0049円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界好利回りCBファンド 2013-03 為替ヘッジあり	99,642円
世界好利回りCBファンド 2013-03 円高ヘッジ・円安追随型	99,642円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円

○損益の状況 (2015年7月15日～2016年1月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,166,843
受取利息	1,166,843
(B) 有価証券売買損益	△1,108,066
売買益	594
売買損	△1,108,660
(C) 当期損益金(A+B)	58,777
(D) 前期繰越損益金	3,991,676
(E) 追加信託差損益金	8,294,094
(F) 解約差損益金	△8,157,206
(G) 計(C+D+E+F)	4,187,341
次期繰越損益金(G)	4,187,341

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

新興国公社債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,989円
新興国公社債オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンド (年2回決算型)	15,830,391円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドII (年2回決算型)	6,986,485円
日本株 2.5プルベア・オープンII (マナー・プール・ファンドVIII)	514,333,828円
マナー・プール・ファンドIV	977,929円
マナー・プール・ファンドVI	103,149,659円
マナー・プール・ファンドVII (適格機関投資家専用)	976,581円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (毎月決算型)	15,856,020円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース (毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	1,609,161円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドV (年2回決算型)	137,774,158円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・ブラジル・リアルファンド (毎月決算型)	999円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
国際オーストラリア債券オープン (毎月決算型)	997円
リスク・パリティαオープン	995円
欧州ハイ・イールド債券ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジあり	9,963円
欧州ハイ・イールド債券ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジなし	39,849円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) マレーシア・リンギコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (毎月決算型)	99,592円

国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	マナー・プール・ファンドIX (1年決算型)	15,412,317円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	マナー・プール・ファンドX (年2回決算型)	3,319,231円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)			4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)			4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン (為替プレミアムコース (毎月決算型)			99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン (為替ヘッジありコース (毎月決算型)			9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン (為替ヘッジありコース (年2回決算型)			9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン (為替ヘッジなしコース (毎月決算型)			9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン (為替ヘッジなしコース (年2回決算型)			9,957円
優先証券プラス・オープン (為替プレミアムコース (毎月決算型)			9,956円
優先証券プラス・オープン (為替ヘッジありコース (毎月決算型)			9,956円
優先証券プラス・オープン (為替ヘッジなしコース (毎月決算型)			9,956円
優先証券プラス・オープン (為替プレミアムコース (年2回決算型)			9,956円
優先証券プラス・オープン (為替ヘッジありコース (年2回決算型)			9,956円
優先証券プラス・オープン (為替ヘッジなしコース (年2回決算型)			9,956円
米国成長株オープン			996円
世界CoCosオープン (為替プレミアムコース (毎月決算型)			9,953円
世界CoCosオープン (為替ヘッジありコース (毎月決算型)			9,953円
世界CoCosオープン (為替ヘッジなしコース (毎月決算型)			9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型			9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型			9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型			9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型			9,952円
合計			847,818,437円